

自由律俳句

おおくさ編集室選

どうするでもない歩道のどんぐり拾う 茶屋 木山 操子  
 マルチの穴が口開けて苗の到着待っている 茶屋 藤原 寿郎  
 兄弟甥の家族偶々密になった古里の墓前 生山 渡辺 圭子  
 小鳥が遊んで散らした赤い実を掃く 茶屋 小林 道子  
 虫の合唱で眠りにつく秋の夜 茶屋 長谷川由美子  
 忙しかった一日質素な夕食独りの気楽さ 神戸上 柴田 篤子  
 冷たい風が好き愛しい顔で並んだ柿のれん 茶屋 木山 輝子

俳句

駄句駄句会編集室

総選挙 終えて気が付く 雑木紅葉 萩原 岡本 健三  
 小春や 賜る一日 大切に 宮内 田邊登志美  
 畑大根 青首あげて 陽を浴びて 宮内 木村萬佐子  
 晩秋の 湖に映えわたる 梢かな 宮内 船越 裕子  
 過疎の村 夕陽が染めた 山紅葉 矢戸 和田 淑子  
 眞子さまの 結婚秋の 日本晴れ 神戸上 笹間 玲子  
 泥穴で 冬を生き抜く シシ親子 萩原 金谷 松代  
 印賀なる 旧家の庭に もみじ燃ゆ 下石見 矢田貝 元

短歌

年始めめでたき便りよぎる顔 健やかなれと幸祈る朝 湯河 山田 司郎  
 待たねども西高東低寒気団 冬將軍の響く足音 下石見 浅川 三郎  
 無知が生む苦悩の連鎖断ち切るは 心して読む般若心経  
 書初やトンドの送り火宙高く コロナ終息願いを込めて  
 初打や八十路の腕もまだ確か ポールポストにコンコロリンと  
 大寒に雪の歩道踏み縮めて 焦る事なくノルディックウオーク  
 厳寒にこそつて作りし締縄を コロナに負けじと願いを込めて  
 古都千年の法隆寺に参詣 灼熱の空之五重塔聳え  
 尊厳な東大寺に参禅 有難く心身清め祈り捧げ

阿毘縁 木村 民子  
 上石見 福田 輝之  
 下石見 浅川 三郎  
 湯河 山田 司郎

人の動き (敬称略)

ご誕生おめでとうございます

氏名	届出人	住所
本松 和 彩	実 凌	上石見 生山
延吉 怜 姫	愛 凌	生山

ご結婚おめでとうございます

七瀬 良彦	霞
(鈴木) 彩佳	米子市

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
山脇 和子	89歳	笠木
生田 忠一	88歳	中石見
宮原 信恵	84歳	神福
中田 博子	84歳	中石見
名越 英美	94歳	神福
村上 久子	89歳	下阿毘縁
渡邊 環樹	68歳	丸山
山本 怜子	85歳	萩原

(令和3年11月16日～令和3年12月15日受付分)

■世帯 1,945 (-10) ■人口 4,266 (-18)  
 ■男 2,030 (-7) ■女 2,236 (-11)

外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。  
 令和3年11月末日現在

「手話教室のお知らせ」

1月の日程

冬の間はお休みします

【お問い合わせ先】

石田由香里 (080030529933)  
 浅野 博美 (090097341887)



「お正月」  
 拳を上広げる。

「お正月」  
 人指し指を胸の前で上下に平行に合わせます。

「温泉」

両手で温泉マークを作る右手の人差し指・中指薬指を立てて左手で右手を包むようにする。

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

